



弊社は、昭和57年(1982年)4月の設立以来、星野楽器グループの国内販売部門として、Ibanezブランド・TAMAブランドを中心とする弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の国内販売卸業務を行っております。29年におよぶ社歴を経て、世界で最も取引環境が厳しいと言われる日本のマーケットにおきましても、世界の一流プレイヤーに愛用される製品を世に送り出すことにより、今日のブランド・ポジションを獲得するに至っております。

激動する日本のマーケットにおいて今後強く求められるのは、

星野楽器販売株式会社

新しい企業価値を創造する。

星野楽器販売株式会社
取締役社長 久保伸一



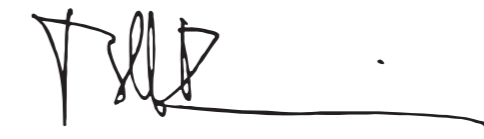
国内市場に焦点を絞った商品の企画であり、市場により密着した販売展開であると考えております。国内市場のニーズを探り出し、それを形にして商品の付加価値を高め、プレイヤーが本質的に共鳴・共感できる商品を提供することと併せて、インタラクティブな情報交換を可能とするWebにおいては、マーケット層と弊社との対話を促進し新しい市場機会を創出することも取り組むべき重要な課題です。音楽はいつの時代も世界中の人々を魅了し、新しい文化を創造しております。その中で弊社製品は一流ミュー

ジシャンに広く愛用され、多くの人々の音楽創りに深く携って参りました。これからもプレイヤーの立場に立った商品企画・販売を心掛け、未来の音楽の創造に挑戦してまいります。私どもは「新しい企業価値を創造する」という事業理念の下に、変化を続ける時代の要請に応え、業界の皆様とともに企業価値の向上に努めます。そして全社員一丸となって21世紀を切り拓くことに挑戦していく所存でございます。

海外グループ会社

より魅力的な商品を世に送り続けること、それが私たちの未来に向けての目標である。

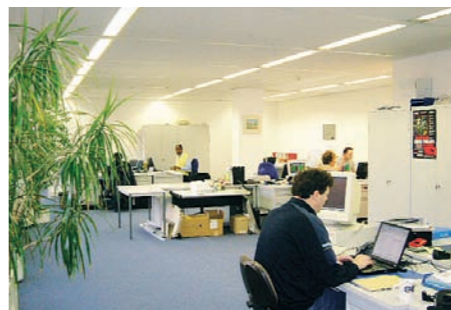
HOSHINO(U.S.A.)INC.
取締役社長 Bill Reim



As the American branch of Hoshino Gakki Ltd, Hoshino USA bears a great responsibility in upholding and furthering the world market position of the Ibanez and TAMA brand names. Through innovative product development, exciting and creative marketing, responsible corporate conduct, and the work of Hoshino's many dedicated employees, Ibanez and TAMA have risen to become two of the most respected musical instrument brand

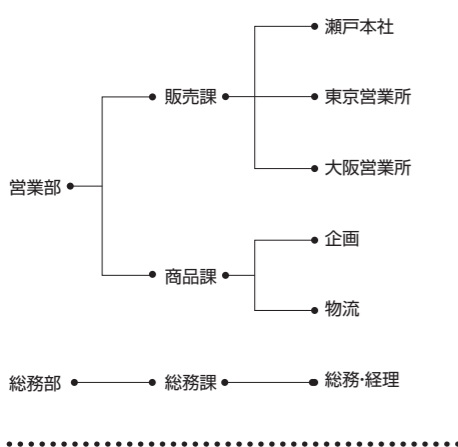
names in the US. As a leader in the musical instrument industry, Hoshino USA looks forward to meeting the challenges our business presents as we move in to the next decade. (和訳文)HOSHINO(U.S.A.)INC.は星野楽器(株)のアメリカでの拠点として、世界市場の中でのIbanezとTAMA、2つのブランドの拡大に非常に大きな役割を担っています。

イノベティブな商品開発、エキサイティングかつ創造的なマーケティング、信頼に値する経営管理、そしてなによりも多くの熱心な従業員達によってIbanezとTAMAはアメリカで最も関心を集める楽器ブランドとなることができました。楽器メーカーにおける世界のリーダーとして、困難なことにも立ち向かい、より魅力的な商品を世に送りこむことこそが、私たちHOSHINO(U.S.A.)INC.の未来に向けての夢であり目標なのです。



星野楽器販売株式会社

〒489-0871 愛知県瀬戸市東長根町119
TEL (0561)89-6900 FAX (0561)83-3550



星野楽器販売(株)では、世界最先端のミュージック・シーンに向けた楽器づくりを行う星野楽器(株)開発部署との連動により、国内市場に向けたギター、ドラム、アンプ、アクセサリの商品企画と製品の卸売販売をおこなっています。ギター、ドラムのそれぞれにおいては、プロ、あるいはセミプロを目指す本格志向のプレイヤーに向けた“フラッグシップ”となる国内生産品から、各々のブランドのノウハウを惜しみなく注ぎ込んだエントリー・クラス～ミドル・クラス・モデルに至るまでを多数用意し、幅広い価格帯における製品展開と、それぞれの需要に見合った高品質で付加価値の高い製品の提供に努めています。

企画仕入部では、販売店や音楽イベントを中心に国内市場の調査・分析を欠かさず行い、また、毎年世界各地で開催される数々の楽器ショウに参加し、世界の動向や最先端にある音楽/ファッションの潮流を捉え、いち早く企画商品に取り入れることを業務の主軸としています。コピー商品が氾濫する昨今の日本市場において、世界のトレンドとアーティストの要望を製品に盛り込み、つねに市場の活性化に向けた新しい提案を行っていくことが当社のスタイルであると考えます。

営業部では、瀬戸本社を中心に東京、大阪の主要2都市に営業所を構え、北は北海道から南は沖縄まで、全国に及ぶ販売網を展開しています。販売店の方々からの多くのサポートや貴重なアドバイスにより、弊社は今日に至るまで着実に成長し続けることができました。7弦ギターをはじめ、さまざまな画期

的な事柄にチャレンジすることができたのも、こうした多くのサポートがあったからこそと考えます。このような側面からも、当社はメーカー志向の強い独特な営業スタイルをもった販売会社であると言えるかと思えます。東京営業所内には、コミュニケーション・スペースとしてのスタジオを設営。情報収集/発信の拠点として、プロ・ミュージシャンとの情報交換や、都内の小売店スタッフとの交流を行いながらその機能を充分に発揮しています。

宣伝広報活動においては、カタログ配布や音楽雑誌への広告掲載のみならず、情報通信網を活用した新しいサービスの提供に努め、アーティストや製品にまつわる最新情報の発信、お問い合わせ窓口の設置、欲しい楽器の検索など、カスタマーサービスの向上に向けた取り組みを強化しています。

近年の新しい課題としては、中国・広州自社工場で生産されるTAMADラムの市場導入を挙げることができます。長年にわたる日本国内での「ものづくり」のなかで培われた生産ノウハウを基に、高い付加価値をもって海外生産される新ドラムの市場流通には、非常に大きな期待を寄せています。すでにアメリカやヨーロッパの市場では大きな反響を呼んでいます。国内もこれを追うかたちで着実に成果を上げつつあります。

「新しい時代の新しい人々に楽器を通じて新しい価値観を提案し、未来の文化に貢献していくこと」をモットーに社員一同日々邁進していきたいと考えています。

HOSHINO (U.S.A.) INC.

1726 Winchester Rd., Bensalem, PA, 19020 U.S.A.
TEL (215)638-8670 FAX (215)245-8583

設立 ▶ 1980年8月 (創業/1971年8月)
資本金 ▶ US\$6.7万
代表者 ▶ 取締役社長 Bill Reim
従業員数 ▶ 100名
事業内容 ▶ 弦楽器・打楽器・電子楽器及びその付属品の販売
事業所 ▶ 1726 WINCHESTER RD., BENSALEM, PA, 19020 U.S.A.
年間売上高 ▶ US\$6,158万(2009年12月期)

HOSHINO(U.S.A.)INC.の歴史は、昭和46年(1971年)アメリカ・ペンシルバニア州フィラデルフィア市近郊にアメリカ資本と星野楽器との合弁会社「ELGERCO.」を設立したところから始まります。ここを拠点に小売店への楽器の直接販売を開始、本格的なアメリカ進出の足がかりを築いていきます。昭和55年(1980年)には「HOSHINO(U.S.A.)INC.」に改組。広大なアメリカ市場の本拠地としての機能を果たしています。HOSHINO(U.S.A.)INC.のオフィスは、州都フィラデルフィアから車で1時間ほどの場所にあり、郊外のきれいな空気と快適な環境に恵まれています。広大な敷地内には事務所やウェアハウスのほか、写真スタジオやギターの検品・修理ブースを完備。現在、日本からの駐在員4名を含め、総勢100名のスタッフが、販売のみならず、マーケティングリサーチ、商品企画、販売企画、宣伝企画にまで携わっています。音楽先進国であるアメリカからの市場情報は、大いに役立つものです。時には星野楽器(株)と延々議論を戦わせて、グループ会社でありながらも独自の立場を保っています。

HOSHINO BENELUX B.V.

J.N.Wagenaarweg 9, 1422 Ak Uithoorn, Netherlands
TEL (0297)567788 FAX (0297)531342

設立 ▶ 1923年 (創業/1923年)
資本金 ▶ EUR 15万
代表者 ▶ 取締役社長 星野巨輝
従業員数 ▶ 14名
事業内容 ▶ 弦楽器・打楽器・電子楽器及び付属品の販売
事業所 ▶ J.N.WAGENAARWEG 9, 1422 AK UITHOORN, NETHERLANDS
年間売上高 ▶ EUR 437万(2009年12月期)

平成14年(2002年)、星野楽器(株)の代理店として長年IbanezギターとTAMADラムを卸販売していた「SERLUI B.V.」を買収、平成19年(2007年)に「HOSHINO BENELUX B.V.」へと社名変更しました。オランダの首都アムステルダム(南約15km、オランダでは珍しい天然の川であるアムステル川沿いのオフィスでは、現在日本からの駐在員2名が現地スタッフと協力し合い、主にオランダ/ベルギー市場向けの卸業務に従事しています。そのほか、他国の代理店のため、常にグループ内各社とのコミュニケーションを図り、各種企画への参画によるブランドホルダーとしての企画意図の正確な理解の下、自身のテリトリー内のことだけでなく、全ヨーロッパでのメリットを考慮した活動を行っています。また、これらの活動を通じて、ヨーロッパの物流事情や商習慣を仔細にわたり知り得ることから、営業戦略上の貴重な情報拠点ともなっています。

广州星野乐器制造有限公司

中国広東省広州市広州経済技術開発区東駿達路26号
TEL (020)8226-7620 FAX (020)2221-6002

設立 ▶ 2002年 (創業/2004年)
資本金 ▶ 3億5,000万円
代表者 ▶ 董事長 河本徹
従業員数 ▶ 189名
事業内容 ▶ 打楽器及び付属品の製造
事業所 ▶ 中国広東省広州市広州経済技術開発区東駿達路26号
年間売上高 ▶ 6,180万人民币(2009年12月期)

広州星野楽器製造は平成16年(2004年)1月にTAMABランドのドラム、ハードウェア及び付属品の製造工場として操業を開始しました。設立に際しては、商品の価格を下げるのではなく商品の価値を上げる、つまり付加価値のより高い商品を市場に提供していくことを主眼としました。より良い商品を提供することはTAMABランド製品の競争力の向上のみならず、星野楽器グループの企業イメージを高めることにもなります。広州星野の設立はそういった意味においてグループ各社に貢献できるよう位置づけられました。操業開始以来、製品の品目・量ともに増加し、今ではドラム製造の中心的な役割を果たしています。将来はドラムの製造だけでなく、中国国内の販売拠点としての期待も寄せられています。そのために今後更なる新製品の供給、さらに品質の高い信頼される製品を生産し続けることを目指します。